

事例

神戸市建設局『歩行者系案内サイン』
リビング・パートナー&City's体験会&座談会事例

**主婦だけじゃない！OLもビジネスマンもパネラーに。
神戸市在住、在勤以外のメンバーが、神戸市の歩行者系案内サインを
現地視察⇒意見交換し、翌年意見が反映、整備された**

神戸市都心部の歩行者系案内サインのリニューアル案について、神戸市在住・在勤以外の幅広い意見を聞きたいという要望に対し、プレアンケートで参加者を募り、OL組織City'sとリビング・パートナーから未既婚別のOLと主婦、ビジネスマンのパネラーをリクルーティング。現地での現地視察会と意見交換座談会で、改善点を明確化

<実施概要>

プロモーション種類	アンケート調査+現地視察体験会+座談会
クライアント	神戸市建設局
開催エリア・人数	兵庫県神戸市・OL1名/主婦2名/ビジネスマン2名
実施時期	2007年7月



プレアンケート回答者の中から6人をリクルーティング。神戸市建設局関係者と一緒に歩行者系案内サイン3箇所を現地視察し、アンケートに回答。会場に戻り「アンケート回答」「居住地案内サイン」「改善案」「デザイン案」について意見交換会を実施。



■座談会結果

「文字が小さい」
「マークが目立たない」
という意見が反映され、ユニバーサルデザインに配慮した歩行者系案内サインが翌年3月に整備された。

2007年7月

2008年3月